

令和7年度第3回釧路方面帯広警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和8年3月3日（火曜日）午後1時30分から午後2時35分まで

第2 開催場所

釧路方面帯広警察署 大会議室

第3 出席者

1 協議会委員 8人

会長 神田 哲也

副会長 眞野 尚史

委員 佐々木 敬、本田 千枝子、佐藤 恵津子、菅野 勇次、菅原 研
吉田 こず恵

2 警察署員 6人

署長 熊谷 公人 副署長 浅井 孝広

刑事・生活安全官 原 智則 地域官 今田 琢

交通官 大山 敏弘

警務官 磯角 行男(庶務担当)

第4 開催状況

1 会長挨拶

2 署長挨拶

3 協議内容

(1) 第2回警察署協議会で提言のあった諮問事項への取組

高齢運転者の対策のほか、高齢歩行者にも注目して夜光反射材を普及させるのも交通事故防止に効果があるのではないかと

【取組状況】

音更町地域包括支援センターに協力を依頼して、町内3箇所の包括支援センター職員が戸別訪問時に夜光反射材を配布してもらえるようになったことから、本年1月30日各包括支援センターに靴用反射シールを配布した。

(2) 令和7年中の管内概況

(3) 諮問事項

「災害対策について」次のとおり提言を受けた。

【委員】 災害発生時の活動は、自治体にある消防業務と重複するように思いますが、役割分担などはどのようにするのでしょうか

【警察】 活動時に打ち合わせをしながら、救助活動等を行うこととなりますが、平素から十勝広域消防との連携を取って情報交換を行うなどしており、スムーズな現場活動に役立てることとしております。

【委員】 食料の備蓄などについて説明を受け、よく分かりました。

食料も大切と思うのですが、暖房器具の備えや三日間誰の助けも受けないで自立して生活できるような備えが必要だという危機感を持た

せるような広報をすることで、災害の備えに対する関心も高まるのではないのでしょうか

【警察】 今後の活動の参考といたします。

(4) 質疑応答

【委員】 刑法犯の認知件数が増えたと聞きましたが、どのような犯罪が増えたのでしょうか。

【警察】 自転車盗、万引きなどの窃盗犯、不同意わいせつが増加し、空き巣などの侵入盗は減少しております。

【委員】 外国人の犯罪は増えているのでしょうか。

【警察】 外国人の犯罪が顕著に増えている傾向はありません。

【委員】 交通関係の説明で、自転車による交通違反が青切符で処理されると聞きました。

交通違反と言いましても多種多様なものがあり、どのようなものが違反になるのか簡単に分かりやすい説明はないのでしょうか。

【警察】 まずは交通事故に直結しやすい違反の指導取締りを行い、運転免許証を持っていない運転者に対しても適用されるため、交通安全教室などの機会を通じて浸透を図ります。

【委員】 高齢の方でも、運転免許証は持っているがほとんど運転したことがない人もいますので、若い世代ばかりではなく、高齢者に対する指導もお願いします。

【警察】 今後の活動の参考といたします。

4 次回開催予定

令和8年6月に開催予定